裾野市公共施設等総合管理計画

第２版（2021～2025 年度）

施設類型別方針 進捗管理シート

【2024 年度実績】

～取組実績および今後の方針～

【第８章】推進体制の整備

５　計画の進行管理

本計画の進行管理にあたっては、類型別方針で掲げた実施内容を、スケジュールに基づき着実に進めるため、毎年、施設所管課に進捗報告を求め検証し、その内容を公表するなど PDCA サイクルを回し、本計画のスパイラルアップを図ります。併せて、施設所管課による個別施設計画の策定、個別事業計画の立案等を検討していきます。

道路、橋梁、上水道、下水道のインフラ資産については、個別の長寿命化計画や保全計画等に示される工程の進捗状況をチェックするとともに、必要に応じて計画の見直しを図ります。

2025 年４月

裾　　野　　市

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　類	総論
関係課名	公共施設経営課

１．方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 公共施設等総合管理計画で「施設類型別マネジメント方針」を定めるとともに、毎年の進捗管理（取組み状況を公表）によりＰＤＣＡサイクルを回す。
- 全庁的な公共施設マネジメントの推進を図るため、引き続き「公共施設マネジメントプロジェクトチーム（FMPT）」を開催する。
- 公共建築物全体の維持補修・更新にかかる長期的な費用を把握するため、表計算ソフトによる簡易的な「公共施設等更新費用のシミュレーション」を作成する。シミュレーションを活用し、予算を平準化しつつ計画的に実施する。
- 公共建築物の施設管理者による日常点検をチェックシートに基づき実施する。
- 公共施設等マネジメント基金を有効に活用する。
- 施設の包括管理制度の導入の可能性について、本市に市場性があるか民間事業者へのサウンディングを行う。

２．取組実績

年度	取組実績
2021	・ FMPT や行政改革推進本部を開催し、施設類型別方針を決定したうえで、「公共施設等総合管理計画」を更新した。 ・ 新たに「公共施設等マネジメント基金」を設置した。
2022	・ FMPT　を開催し、旧市立水泳場の跡地活用や未利用地の売却について全庁横断的に検討した。 ・ 個別施設について進捗管理を行いつつ財政計画に活用できるよう、今後 15 年間における「公共施設中期財政シミュレーション」を作成した。 ・ 市役所と図書館の空調改修にあたり、カーボンニュートラルシティ宣言を踏まえ、熱源方式やコスト比較について部局横断的な検討を行った。
2023	・ FMPT を３回開催し、総合管理計画の周知、借地の適正化に向けた取組、個別施設の取組について協議および共有を行った。 ・ 施設所管課による施設の安全管理の重要性を啓発するとともに、所管課による自主点検を実施するた「公共施設担当者研修会」を初開催した。 ・ 2026 年度からの包括施設管理委託の導入に向けて、民間事業者へ市場性を把握するため、サウンディング型市場調査を実施し、３者と対話を行った。

2024	・ FMPT を５回開催し、総合管理計画の周知、借地の適正化に向けた取組、個別施設の取組について協議および共有を行った。 ・ 公共施設担当者研修会を開催し、施設所管課へ自主点検の実施方法を伝え、施設の安全管理の重要性を啓発した。 ・ 2027 年度からの包括施設管理委託の導入に向けて、市場性を把握するため、11 月に民間事業者へサウンディング（対話）型市場調査（７者）を実施した。 ・ 公共施設一括 LED 化に向けて、導入可能性（費用対効果、CO2 削減効果等）を調査し、2025 度実施に向けた準備を行った。 ・ 借地解消を推進するため「公共施設における用地のあり方に関する基本方針」を策定、公表した。 ・ 優先的検討規程策定運用支援(内閣府）を活用し、[裾野市版 PFI/PPP 優先的検討規程]のたたき台を策定した。 ・ 「裾野市公共施設等に関する民間提案制度」を 10 月に創設、公募の結果、公用車広告事業と庁舎マット広告事業の提案があり、契約に向けた準備を行った。 ・ 2025 年 2 月 13 日の財政非常事態解除にあたり、予算規模の大きい普通建設事業費（公共施設やインフラ施設）を可能な限り正確に把握するための 15 年間の整備更新見通しとして、「今後の公共施設等整備更新見通し」を策定、公表した。 ・ AED を 24 時間利用できるよう屋外設置（図書館と富岡支所）を行った。 ・ 公共施設を年間を通して利用可能な「お休み処」とし、利用者が気兼ねなく電源利用ができるよう整備した。

３． 今後の方針

・ 2027 年度からの包括施設管理委託の導入に向けて、2025 年度に議会説明、2026 年度にプロポーザルにより業者選定等、引き続き準備を進める。
・ 2027 年末の一般照明用の蛍光灯の製造・輸出入の禁止を踏まえ、2025 年度より公共施設の一括 LED 化（52 施設）に着手する。
・ 「公共施設における用地のあり方に関する基本方針」に基づき、借地の適正化を進めるため「購入対象用地の決定」と「優先順位付け」を行う。
・ 「裾野市 PPP／PFI 手法導入優先的検討規程」及び「ガイドライン」の策定に向けて引き続き検討を進める。
・ 「今後の公共施設等整備更新見通し」を毎年更新する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　　類	建築　①行政系施設
関係課名	公共施設経営課、上下水道経営課、深良支所、富岡支所、須山支所、駅周辺整備課、危機管理課

（対象施設）

裾野市役所（行政課）、水道庁舎（上下水道経営課）、深良支所（深良支所）、富岡支所（富岡支所）、須山支所（須山支所）、裾野駅西土地区画整理事務所（区画整理課）、富士山南東消防組合裾野消防署・伊豆島田分署・須山分遣所、消防団詰所９（危機管理課）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
市庁舎	裾野市役所	佐野1059	行政課	6,750.82	6,750.82	1976	44	西		
	水道庁舎	深良215-22	上下水道経営課	328.46	328.46	1991	30	深良	一部借地	
	深良支所	深良657	深良支所	78.63	78.63	1979	41	深良		
	富岡支所	御宿680-1	富岡支所	23.19	23.19	1978	42	富岡		
	須山支所	須山1593-12	須山支所	23.04	23.04	1980	40	須山		
	裾野駅西土地区画整理事務所	佐野1068-2	区画整理課	444.87	444.87	1975	46	西		
	~~勤労青少年ホーム~~	~~佐野784-5~~	~~行政課~~	~~826.24~~	~~0.00~~					~~2020解体~~
消防	富士山南東消防組合 裾野消防署	石脇515	危機管理課	3,754.75	3,754.75	2002	19	西	一部借地	
	~~富士山南東消防組合 裾野消防署茶畑分遣所~~	~~茶畑850-3~~	~~危機管理課~~	~~196.83~~	~~0.00~~					~~2020解体~~
	富士山南東消防組合 裾野消防署伊豆島田分署	伊豆島田343-1	危機管理課	0.00	955.63	2020	1	西		2020新設
	富士山南東消防組合 裾野消防署須山分遣所	須山1545-8	危機管理課	414.49	414.49	2009	12	須山		
消防団詰所	消防団 東分団茶畑詰所	茶畑593-11	危機管理課	133.66	133.66	2008	12	東	一部借地	
	消防団 東分団平松詰所	平松531-2	危機管理課	129.78	129.78	2009	11	東	一部借地	
	消防団 西分団詰所	佐野1438-4	危機管理課	133.70	133.70	1983	37	西	全部借地	
	消防団 西分団小南班詰所	伊豆島田839-2	危機管理課	74.88	74.88	1995	25	西		
	消防団 深良分団詰所	深良659-3	危機管理課	124.32	124.32	1995	25	深良		
	消防団 富岡分団詰所	御宿614-1	危機管理課	131.04	131.04	2010	10	富岡	全部借地	
	消防団 富岡分団今里班詰所	今里806	危機管理課	59.62	59.62	1986	34	富岡		
	消防団 富岡分団下和田班詰所	下和田1035-3	危機管理課	71.20	71.20	1994	26	富岡		
	消防団 須山分団詰所	須山572-8	危機管理課	118.82	118.82	1994	26	須山		
①行政系施設合計				13,818.34	13,750.90 （△0.5%）					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 市庁舎機能は、DX(デジタル・トランスフォーメーション)による変化を見極めつつ、集約化による施設の有効利用や床面積の縮減を検討する。
- 裾野市役所で改修が必要となっている空調設備や照明設備は、改修費用を事業者提案による省エネ化に伴う光熱水費の削減分で賄える「ESCO 事業」による実施が可能であるか検討する。併せて、図書館との同時実施も検討する。
- 水道庁舎は、長寿命化せず最低限の維持補修を行い、将来的に他の行政系施設と複合化する。
- 裾野駅西土地区画整理事務所は、事業の進捗をみながら最低限の維持修繕を行い、施行進捗に合わせて解体する。
- 富士山南東消防組合へ無償貸付している施設の在り方については、「富士山南東消防組合公共施設等総合管理計画」の基本的な方針を踏まえ、必要に応じ富士山南東消防組合及び構成市町と協議を行う。
- 消防団詰所は、施設の更新時期にあわせた集約化の可能性を検討する。

２． 取組実績

施設	取組実績
裾野市役所	・ 2021～2022 年度：空調設備の改修について、熱源方式・補助金活用・調達方式・ESCO サービスの導入について、(一社) ESCO・エネルギーマネジメント推進協会に加盟する民間事業者へプレサウンディングを行ったが、事業として成立しないことが判明した。 ・ 2023 年度空調設備を電気式で行う方針とし設計発注を予定していたが機器の故障に伴い工期を短縮するため再検討するなか、能登半島地震が発生、空調更新と併せて非常用発電の増強を検討する方針とした。また、照明器具について、カーボンニュートラルシティ宣言に基づく 2050 年までの温室効果ガス排出の実質ゼロに向け LED 化を行った。 ・ 2024 年度：空調設備の更新と非常用発電の増強について、２方針に絞り、設備事業者等よりサウンディング型市場調査を実施した。市役所駐車場の慢性的な不足を解消するため、未利用地である市有地を活用・集約のうえ、解消を図った。
水道庁舎	・ 2023年度：水道部および水道料金お客さまセンターを本庁舎へ集約、水道庁舎を用途廃止した。 ・ 2024年度：土地売却に向けて敷地の測量および官地の払下げ等をおこなった。
深良支所	・ 2021～2024年度：適切な維持管理をおこなった。
富岡支所	・ 2021～2024年度：適切な維持管理をおこなった。
須山支所	・ 2023 年度：玄関天井照明器具修繕（LED）を行った。
裾野駅西土地区画整理事務所（生活福祉相談センター）	・ 2022 年度:行政系施設集約化の取組として事務所を本庁舎に集約した。 ・ 2023年度：相談者の利便性の向上と行政運営コストの削減を目的として、駅周辺にある３つの相談センター（生活自立支援センター、消費生活センター、地域包括支援センター）を旧建物に集約し、生活福祉相談センターとして開設した
消防団詰所	・ 2021～2024年度：適切な維持管理をおこなった。

３． 今後の方針

- 裾野市役所の空調設備について、2025 年度に実施設計、2026 年度に更新する。
- 水道庁舎は、2025 年度に鑑定評価を行い、売却（解体条件付き）に向けて引き続き準備を進める。
- 生活福祉相談センターは、事業用地の使用期限後の恒久的な事務所のあり方について検討する。
- 富岡支所は、2025 年度に防水および空調改修を行う。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　　類	建築　②保健・福祉施設
関係課名	健康推進課、子育て支援課、総合福祉課、産業観光スポーツ課

（対象施設）

福祉保健会館（健康推進課）、ヘルシーパーク裾野（健康推進課）、福祉センター石脇（障がい福祉課）、シルバーワークプラザ（社会福祉課）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
	福祉保健会館	石脇524-1	健康推進課	4,356.52	4,356.52	1994	26	西	一部借地	
	ヘルシーパーク裾野	須山3408	健康推進課	2,886.92	2,886.92	2002	18	須山	一部借地	
福祉	~~福祉センター佐野~~	~~佐野1466-1~~	~~社会福祉課~~	~~672.48~~	~~0.00~~					~~2020解体~~
	福祉センター石脇	石脇208-1	障がい福祉課	717.30	717.30	2011	9	西		
	~~いずみ荘ディサービスセンター~~	~~茶畑302-1~~	~~社会福祉課~~	~~257.75~~	~~0.00~~					~~2021譲渡~~
	~~須山ディサービスセンター~~	~~須山1632-98~~	~~社会福祉課~~	~~189.00~~	~~0.00~~					~~2021譲渡~~
	シルバーワークプラザ	茶畑301-2	社会福祉課	465.17	465.17	2001	19	東		
②保健・福祉施設合計				9,545.14	8,425.91 （△11.7%）					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 福祉保健会館は、福祉機能および子育て支援機能の拠点として集約化を進める。また、駐車場の確保を含めた借地の解消の方向性と、入浴施設「せせらぎの湯」を含む老人福祉センター機能の在り方を検討する。
- ヘルシーパーク裾野は、民間でもサービスの提供が可能であることから、長期的な維持管理・運営コストを検証し、市の財源を投入しなくても運営が可能な指定管理者等を選定できるよう検討・協議を行う。
- 福祉センター石脇は、将来的な民間譲渡の可能性を検討する。併せて、隣接する市有地残地の有効活用も含めて検討する。
- シルバーワークプラザは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」第五条の規定により市がシルバー人材センターの拠点確保を支援する必要があるが、拠点は市有施設に限定されていないため、各形態の費用や利便性を比較し今後の在り方を検討する。

２．　取組実績

施設	取組実績
福祉保健会館	・ 2021～2022 年度：施設の老朽化に伴い機能のあり方について、FMPT で修繕・移設・廃止を検討した。 ・ 2023 年度：老人クラブ連合会からの要望と 2022 年度における FMPT の提言を受け、同施設の利用者（高齢者）へアンケート調査を行った結果、利用者に必要なサービスはヘルシーパーク裾野で

	も可能と判断、一部機能を移し老人福祉センターを 2023 年度末で廃止した。 ・ 2024 年度:廃止した老人福祉センターの改修によるこども家庭センター機能の充実を検討するため、国（内閣府）の「PPP/PFI 案件形成調査検討支援」を受け、今後の検討方針の具体化や事業案件化に向けた前提条件を整理・検討するとともに、静岡県官民連携実践塾（静岡県官民連携地域プラットフォーム）のサウンディング調査を行った。 ・ 2024 年度:駿東歯科医師会事務所に行政財産の目的外使用許可する検討を進め、2025 年度から会館内の旧印刷製本室を事務所使用させることにより、土地・建物使用料及び必要経費分担金の収入確保を図った。
ヘルシーパーク裾野	・ 2021 年度:指定管理者選定にかかる公募･現地説明会を実施した。 ・ 2022 年度：指定管理者を公募し選定審査を実施した結果、事業者の指定及び施設営業の再開を果たした(8 月プレオープン、10 月正式オープン 。民間での運営について検討するため、指定管理期間を 2025 年度までとした。2023 年 1 月に健康福祉部から産業振興部に移管した。 ・ 2023 年度：選定評価委員会による外部評価を実施し、評価結果を公開した。 ・ 2024 年度：文教施設における多様な PPP／PFI の先導的開発事による支援（文科省）を受け、「ヘルシーパーク裾野・運動公園・梅の里の一体的な民間活用」について検討、国県事業を活用しサウンディング（対話）型市場調査を計３回行うなど、民間活力を生かした活用について意見を求めると共に、民間譲渡やコンセッション方式を導入する場合の課題の把握及び課題解決に向けた今後の方針を検討した。その結果、2025～2027 年度の間は指定管理者による管理を行い、2028 年度以降については民間活力を生かした新たな運営に移行する方針を明確にした。また、あらたな指定管理者を公募のうえ選定審査を実施、2025 年度から 2027 年度までの 3 年間の指定管理者を選定した。
福祉センター石脇	・ 2021～2023 年度： 遊休地の民間譲渡を含めた利活用について FMPT で検討した。 ・ 2024 年度：課内で利活用について検討した。
シルバーワークプラザ	・ 2021～2023 年度：国庫補助対象であることから、建物処分方法について情報収集を行い、在り方について部内で民間譲渡等の検討を行った。 ・ 2024 年度:指定管理期間終了後の施設管理の在り方について、課

	内検討を行った。

３．　今後の方針

- ヘルシーパーク裾野については、現在の指定管理期間の満了後の 2028 年度から民間活力を活用した新たな運営に移行するため、2025 年度に同施設の劣化状況調査やサウンディング調査を実施するとともに、実現可能な運営形態の検討を行う。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　　類	建築　③市民文化系施設
関係課名	生涯学習課、深良支所、富岡支所、須山支所、鈴木図書館

（対象施設）

市民文化センター（生涯学習課）、深良地区コミュニティセンター（深良支所）、富岡地区コミュニティセンター（富岡支所）、須山地区コミュニティセンター（須山支所）、東地区コミュニティセンター（鈴木図書館）、東西公民館（鈴木図書館）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
	市民文化センター	石脇586	生涯学習課	8,749.36	8,749.36	1991	29	西	一部借地	
コミセン	深良地区コミュニティセンター	深良657	深良支所	457.46	513.04	1979	41	深良		
	富岡地区コミュニティセンター	御宿680-1	富岡支所	539.93	549.21	1978	42	富岡		
	須山地区コミュニティセンター	須山1593-12	須山支所	415.96	415.96	1980	40	須山		
	東地区コミュニティセンター	茶畑399	鈴木図書館	442.00	442.00	2002	18	東		
	東西公民館	平松495	鈴木図書館	588.38	588.38	1993	27	東		
③市民文化系施設合計				11,193.09	11,257.95 100.6%					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 市民文化センターの会議室やホールは、生涯学習センター（④社会教育系施設）等にも類似機能を有していることから、利用状況を分析し、実態に合わせた集約化を検討する。実施にあたっては、室の利用率だけで判断せず、利用者の利用形態（ダンス、会議、ワークショップ、楽器演奏…など）を分析したうえで、市民サービスを維持しつつ必要に応じて既存施設のリニューアル（室用途や広さの見直し）等を併せて実施する。
- 長期的には、市民文化センターあるいは生涯学習センターのいずれかへ統合化を行い、同時に財政条件の検討（民間売却時の試算や防衛補助金の返還義務などの調査）を行う。
- 市民文化センターは、民間活力の活用などにより利用増進を図りながら、適切な規模で長寿命化の修繕・改修を行い存続していくが、第 2 期行財政構造改革の取組期間中は、改修を抑制するとともに、安全上の影響が生ずる場合には機能の一時停止も視野に入れる。

２．　取組実績

施設	取組実績
市民文化センター	・ 2021 年度：改修について検討を行い、特定天井落下防止措置工事を実施する方針とした。 ・ 2022 年度：多目的ホールの特定天井落下防止措置工事に着手した。

	・ 2023 年度:多目的ホールの特定天井落下防止措置工事を行った。設備事故を踏まえ改修方針について検討し方向性を決定した。 ・ 2024 年度：大ホールの改修工事（特定天井、設備改修）に向けて実施設計を行った。
コミュニティセンター	・ 2024 年度：利用者の利便性向上のため、インターネットによる施設予約システムを導入、あわせてスマートロックを導入した。
東西公民館	・ 2023 年度：各所修繕を行った。 ・ 2024 年度：各所修繕を行った。

３． 今後の方針

- 会議室等の利用形態を複数の施設で横断的に分析し、効率的な活用に向けた方向性（ニーズごとに必要となる部屋数、ニーズにあった用途への改修等を含む）を検討する。
- 施設、設備等の不良箇所について把握し計画的に修繕を行う。
- 2025～2026 年度にかけて、市民文化センター大ホールの改修工事（特定天井、設備改修）を行う。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　　類	建築　④社会教育系施設
関係課名	生涯学習課・鈴木図書館、深良支所

（対象施設）

生涯学習センター（生涯学習課）、鈴木図書館（鈴木図書館）、富士山資料館（生涯学習課）、深良地区郷土資料館（深良支所）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
	生涯学習センター	深良435	生涯学習課	2,351.16	2,351.16	2007	13	深良	一部借地	
	鈴木図書館・東西公民館	平松495	鈴木図書館	3,002.18	3,002.18	1993	27	東		
資料	富士山資料館	須山2255-39	生涯学習課	1,041.29	1,041.29	1978	42	須山		
資料	深良地区郷土資料館	深良657	深良支所	109.99	109.99	1984	36	深良		
④社会教育系施設合計				6,504.62	6,504.62					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 生涯学習センターの会議室やホールは、市民文化センター（③市民文化系施設）等にも類似機能を有していることから、利用状況を分析し、実態に合わせた集約化を検討する。実施にあたっては、室の利用率だけで判断せず、利用者の利用形態（ダンス、会議、ワークショップ、楽器演奏…など）を分析したうえで、市民サービスを維持しつつ必要に応じて既存施設のリニューアル（室用途や広さの見直し）等を併せて実施する。
- 長期的には、市民文化センターあるいは生涯学習センターのいずれかへ統合化を行い、同時に財政条件の検討（民間売却時の試算や防衛補助金の取扱いなどの調査）を行う。
- 富士山資料館は、2021 年度末で休館し、収蔵品の取扱い、防衛補助の返還協議を進める。併せて、本市における資料館機能の在り方を検討し、深良地区郷土資料館を含めて、既存施設（市民文化センター等）への複合化を行う。
- 鈴木図書館は、個別施設計画に基づき、適切に長寿命化工事を実施する。

２．　取組実績

施設	取組実績
生涯学習センター	・ 2023 年度：建築基準法に基づく外壁診断を行った。 ・ 2024 年度：施設備品(学習ホールプロジェクター、調理室ガスコンロ)の更新を行った。
富士山資料館	・ 2021 年度：休館とした。 ・ 2022 年度：資料の活用について検討した。 ・ 2023 年度：館内の整理を行った。

	・ 2024 年度：収蔵品資料の保存・整理を行った。
鈴木図書館	・ 2021 年度：空調設備改修に関して、ESCO 事業導入の可能性を調査・検討した結果、コスト面で市のメリットが生じないことが判明した。 ・ 2022 年度：空調設備の改修について、熱源方式・補助金活用・調達方式・ESCO サービスの導入について、（一社）ESCO・エネルギーマネジメント推進協会に加盟する民間事業者へプレサウンディングを行った。 ・ 2023 年度：空調改修の方式を定め、本庁舎空調工事と併せて設計委託を予定していたが、能登半島地震を受、非常用発電の増強を併せて検討することとした。 ・ 2024 年度：図書館および本庁舎の空調設備の更新と非常用発電の増強を併せて検討した。また、雨漏り修繕工事を実施した。
深良地区郷土資料館	・ 2023 年度：運営委員会を開催し委員との意見交換を行った。また施設老朽箇所の確認を行った。 ・ 2024 年度：運営委員会を開催し、今後の資料館運営について意見交換を行った。

３． 今後の方針

- 郷土資料館機能の集約化・複合化による最適化方針を検討する。
- 鈴木図書館の全館空調の改修方針（電化・ガス化等）を定め工事を行う。
- 鈴木図書館屋上全体の防水工事を行う。
- 生涯学習センター利用者の利用形態について、新たな集計方法による分析、方向性を検討する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　　類	建築　⑤ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設
関係課名	生涯学習課

（対象施設）

市民体育館（生涯学習課）、運動公園総合体育施設（生涯学習課）、総合グランド（生涯学習課）、深良グランド（生涯学習課）、須山グランド（生涯学習課）、須山テニス・フットサル場（生涯学習課）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
	市民体育館	稲荷24	生涯学習課	4,424.83	4,424.83	1978	42	東		
グランド	運動公園総合体育施設	今里1616-1	生涯学習課	6,470.70	6,470.70	1992	28	富岡	一部借地	
グランド	総合グランド	御宿894-1	生涯学習課	1,175.44	1,175.44	1980	41	富岡	一部借地	
グランド	深良グランド	深良337-1	生涯学習課	27.75	27.75	1990	31	深良	全部借地	
グランド	須山グランド	須山2255-3103の内	生涯学習課	25.20	25.20	1976	44	須山	全部借地	
グランド	須山テニス・フットサル場	須山1220-16	生涯学習課	27.00	27.00	1986	34	須山		
	~~市立水泳場~~	~~須山1220-16~~	~~生涯学習課~~	~~378.97~~	~~0.00~~					~~2020廃止~~
	~~十里木キャンプ場~~	~~須山2427-1~~	~~生涯学習課~~	~~563.48~~	~~0.00~~					~~2020譲渡~~
⑤ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設合計				13,093.37	12,150.92 （△7.2%）					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 借地上の施設が多く、本市の借地全体の約 45%を占めており、今後も財政面で負担が生ずることが予見されることから、施設の利用率や利用団体、広域的な見地からの必要性等を検証し、最適化の方針を定める。なお、存続させる施設については、計画的な借地解消に向けた取組みに着手する。
- 市民体育館は、個別計画に基づき計画的な修繕を実施する。
- 運動公園総合体育施設の改修については、第 2 期行財政構造改革の取組期間中の実施は抑制するとともに、安全上影響が生ずる場合には機能の一時停止も視野に入れる。
- グランド系（運動公園総合体育施設、総合グランド、深良グランド、須山グランド、須山テニス・フットサル場）は、利用団体ごとの利用状況の特性や利用目的を個別に分析するともに、「夜間・休日における学校施設のグランド活用」を含めて、集約化を検討する。
- 運動公園総合体育施設の存続にあたっては、現在のような公式競技利用者に合わせた機能・料金体系ではなく、ニーズの高い一般市民が利用しやすくなるよう、既存施設のリニューアルを含めた在り方を検討する。

２．　取組実績

施設	取組実績

全般	・ 2022 年度：スポーツ推進審議会において、スポーツ施設維持整備に関する協議が行われ、意見書が提出された。指定管理者において、各施設の利用実態を時間単位で集計した。 ・ 2023 年度：指定管理者の 2022 年度実績のモニタリングについて、指定管理者選定評価委員会の評価を受けた。 ・ 2024 年度：あらたな指定管理者の選定を行った。
市民体育館	・ 2024 年度：指定管理業務のもと、適宜修繕を実施した。
運動公園総合体育施設	・ 2021 年度：利用料金の設定が運動公園施設（午前・午後・夜間）と総合グランド（1 時間単位）で異なるため、利用実態調査が同一条件になっていない。指定管理者に運動公園施設の利用実態を時間単位で把握できないか打診をした。 ・ 2022 年度：設備改修工事を実施した。 ・ 2023 年度：寄附金により運動公園野球場の修繕工事を実施した。 ・ 2024 年度：文教施設における多様な PPP／PFI の先導的開発事による支援（文科省）を受け、「ヘルシーパーク裾野・運動公園・梅の里の一体的な民間活用」について検討、静岡県官民連携実践塾（静岡県）を活用しサウンディング（対話）型市場調査を行うなど、民間活力を生かした活用について意見を求めると共に、民間譲渡やコンセッション方式を導入する場合の課題の把握及び課題解決に向けた今後の方針を検討した。また、陸上競技場の公認を更新するための方針を検討した結果「４種ライト」による改修方針とした
総合グランド、深良グランド	・ 2023 年度：ドローンスクールとしての活用相談があり、指定管理者と協議のうえ、総合グランド多目的競技場をスクール利用（指導者有）に限り使用できるようにした。 ・ 2024 年度：2023 年度をベースに利用傾向を分析し、グランドの適正数量案の検討を行った。

３． 今後の方針

・ 必要なグランド数量や必要なグランドの大きさを決め、学校のグランド等を含めたグランド系施設の集約と必要な設備更新の方針を決定する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　　類	建築　⑥子育て支援施設
関係課名	子育て支援課、教育総務課、幼稚園・保育園課

（対象施設）

南児童館・北児童館（子育て支援課）、富岡第一小学校放課後児童教室・南小学校放課後児童教室教室（教育総務課）、保育園４・幼稚園６・（こども未来課）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
児童館等	南児童館	伊豆島田806-14	子育て支援課	284.80	284.80	1992	28	西		
	北児童館	御宿1619-1	子育て支援課	254.34	254.34	2007	13	富岡		2022有償貸付
	富岡第一小学校放課後児童室	御宿600	教育総務課	65.00	65.00	2007	13	富岡		
	南小学校放課後児童室	伊豆島田806-5	教育総務課	65.00	65.00	2008	12	西		
保育園	東保育園	茶畑504-1	こども未来課	813.00	813.00	1982	38	東	全部借地	
	西保育園	佐野1154	こども未来課	699.57	699.57	1981	39	西	一部借地	
	深良保育園	深良1918-1	こども未来課	621.00	621.00	1984	36	深良	一部借地	
	~~御宿台保育園~~	~~御宿1619-1~~	~~こども未来課~~	~~1,959.29~~	~~0.00~~					~~2020有償貸付~~
	富岡保育園	上ケ田174-3	こども未来課	864.47	864.47	1973	47	富岡	一部借地	
幼稚園	いずみ幼稚園	稲荷123-1	こども未来課	937.00	937.00	1961	59	東	一部借地	
	西幼稚園	佐野1470	こども未来課	749.00	749.00	1974	46	西		
	深良幼稚園	深良696-1	こども未来課	524.00	524.00	1976	44	深良	一部借地	
	富岡第一幼稚園	御宿680-14	こども未来課	722.00	722.00	1979	41	富岡	一部借地	
	富岡第二幼稚園	下和田890	こども未来課	434.00	434.00	1981	39	富岡		
	須山幼稚園	須山158-1	こども未来課	411.00	411.00	1987	33	須山	一部借地	
⑥子育て支援施設合計				9,403.47	7,444.18 （△20.8%）					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 児童館は、児童館機能を維持しつつ、他の子育て支援機能（子育て世代包括支援センター、家庭児童相談室機能、障がい者相談支援センター機能等）と併せて福祉保健会館に集約化・複合化させる。
- 放課後児童室は、引き続き利用者のニーズを把握しつつ、原則として小学校の余裕教室や市有施設を利用した複合化により実施していく。
- 保育園・幼稚園は、「裾野市幼児施設整備基本構想」および、民間事業者の参入傾向を踏まえ、民間事業者による私立こども園の整備を支援する。公立施設は更新時期に併せた縮小・集約化（公立こども園化）を図る。

２．　取組実績

施設	取組実績
全般	・ 2024 年度：「第 3 期子ども・子育て支援事業計画」で、教育・保育・子育て支援事業の需要と供給を整理し改訂した。

児童館	・ 2021 年度：北児童館を 12 月 31 日付で閉館し、民営の小規模保育事業所（2022 年 4 月 1 日開園）に用途変更した。 ・ 2022 年度：福祉保健会館に子ども家庭総合支援拠点を設置し、家庭児童相談室、児童館機能を含め集約化させた。 ・ 2024 年度：福祉保健会館内に、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の両機能を包含した「こども家庭センター“すこっぷ”」を開設した。廃止した老人福祉センターの改修によるこども家庭センター機能の充実を検討するため、国（内閣府）の「PPP/PFI 案件形成調査検討支援」を受け、今後の検討方針の具体化や事業案件化に向けた前提条件を整理・検討するとともに、静岡県官民連携実践塾（静岡県官民連携地域プラットフォーム）のサウンディング調査を行った。 ・ 南児童館は、3 月 16 日付けで休館とし、南小学校会議室に南小こどもの居場所を開設して一部機能を移した。
放課後児童室	・ 2024 年度：利用者アンケートにより、今後も高い需要があることを把握した。
公立保育園・幼稚園	・ 2021 年度：幼児施設整備基本構想を改訂した。また、富岡第二幼稚園の閉園記念事業を実施し、3 月 31 日付で閉園した。 ・ 2022 年度：富岡、深良地区の公立幼稚園・保育園を統合し、2026 年 4 月開園を目標に、富岡保育園を活用した市立認定こども園及び市立水泳場跡地に私立認定こども園を設置する方針を公表した。また、統合を進める園の保護者に対し、市の方針やスケジュールの説明を開始した。 ・ 2023 年度：想定以上に少子化等が進んでいるため再編方針を見直し、富岡・深良地区の公立の幼稚園・保育園 4 園を、公立こども園 2 園に再編し、園舎は各地区の保育園を活用し、2026 年 4 月に開園することとした。また、旧水泳場跡地の活用方法が変更されることから、富岡・深良地区の再編方針を石脇区に対して説明した。再検討の結果、先行して実施する富岡・深良地区の再編の見直しに伴い、9 月に締め切った 2024 年度市立幼稚園の入園申込みの変更受付を行った。また、深良・富岡地区の市立幼保の保護者、関係者、教育委員等に再編計画の説明を実施した。6 月に幼保職員によるこども園化に向けた検討会を立ち上げ、こどもの園の運営についての会議を 8 回実施した。富岡・深良地区の幼稚園・保育園用地の借地契約更新に際し、再編を見据えた契約内容とした。 ・ 2024 年度：「裾野市幼児施設整備基本構想」を見直し、改訂した。富岡・深良地区の幼保保護者を対象に再編方針の説明会を 1 回実施した。2026 年 4 月の開園を予定している深良・富岡のこども園化に向け、改修工事設計等業務委託を実施し、運営体制の整備としてこども園検討会を 10 回実施した。加えて富岡・深良幼保職員による統合調

	整会を 5 回実施した。富岡・深良幼保の統合記念事業等を協議する場として裾野市幼児施設整備基本構想推進委員会（富岡・深良地区）を 1 回実施した。
須山幼稚園	・ 2023 年度：駐車場用地を返還し、借地を解消した。
民間園	・ 2023 年度：2023 年 4 月に「富岳キッズセンターあい」が民間の幼保連携型認定こども園として開園した。また、2024 年 4 月開園の民間認定こども園に対し施設整備にかかる補助金を交付し、開園準備を行った。 ・ 2024 年度：2024 年 4 月に「ぽんぽん石脇こども園」が民間の幼保連携型認定こども園として開園した（定員 75 人）。

３． 今後の方針

- 「裾野市幼児施設整備基本構想」に基づき再編を進める。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　　類	建築　⑦学校教育系施設
関係課名	教育総務課

（対象施設）

小学校９・中学校５（教育総務課）、学校給食センター（教育総務課）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考（給食）
小学校	東小学校	茶畑399	教育総務課	8,192.00	8,192.00	1968	52	東	一部借地	自校式
	西小学校	佐野1143	教育総務課	7,046.00	7,046.00	1968	52	西	一部借地	自校式
	深良小学校	深良655	教育総務課	5,122.00	5,122.00	1971	49	深良		自校式
	富岡第一小学校	御宿600	教育総務課	6,894.17	6,894.17	1969	51	富岡	一部借地	自校式
	富岡第二小学校	下和田890	教育総務課	2,842.00	2,842.00	1979	41	富岡		センター方式
	須山小学校	須山165	教育総務課	3,358.00	3,358.00	1965	55	須山		自校式
	向田小学校	茶畑1133	教育総務課	5,660.00	5,660.00	1988	32	東		自校式
	千福が丘小学校	千福が丘12-1	教育総務課	4,306.00	4,306.00	1989	31	富岡		自校式
	南小学校	伊豆島田806-5	教育総務課	5,382.00	5,382.00	2005	15	西		センター方式
中学校	東中学校	公文名685-1	教育総務課	7,429.00	7,368.00	1975	45	東		センター方式
	西中学校	佐野450	教育総務課	6,516.00	6,516.00	1971	49	西		センター方式
	深良中学校	深良3806	教育総務課	4,871.00	4,871.00	1981	40	深良		センター方式
	富岡中学校	御宿579	教育総務課	7,358.00	7,358.00	1955	65	富岡		センター方式
	須山中学校	須山1502-1	教育総務課	2,917.48	2,917.48	1984	36	須山		センター方式
	学校給食センター	深良2363	教育総務課	1,186.68	1,186.68	1993	27	深良		
⑦学校教育系施設合計				79,080.33	79,019.33					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 複式学級化や全学年単学級が予測される中、教育的見地からも学校統合の方針（「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置に関する手引」2015 年１月文部科学省）が示されており、2022 年に「学校教育施設再編基本計画」を策定し、床面積 30%の縮減に向けた具体的な取組みを進める。存続させる方針となった施設は、計画的な工事を図り児童生徒の安全を確保する。また、施設再編後の利活用については、今後整備を要する機能、既存の施設の移設等、教育委員会だけでなく全庁的な協議調整を進めて全体最適化を図る。
- 学校給食については、策定予定の「学校教育施設再編基本計画」の方針を踏まえ、中長期的な必要供給量を把握し、適切な規模を設定したうえで、委託による提供の可能性や、自校式から給食センター方式への移行によるコスト縮減など、幅広く検討する。

２．　取組実績

施設	取組実績
全般	・ 2021 年度：学校教育施設再編推進本部を立ち上げ、庁内の協議を行いながら、学校関係（小・中・幼・保）及び地域への意見交換会を行った。

	・ 2022 年度：学校等の関係者及び地域の意見交換会を重ね（53 回）、2023 年３月に「裾野市学校教育施設再編基本計画」を策定し公表した。 ・ 2023 年度：2023 年３月に策定し公表した「裾野市学校教育施設再編基本計画」の保護者、地域住民向け説明会を計 33 回実施した。 ・ 2024 年度：富岡第二小と富岡第一小の統合を 2027 年 4 月に実施することを公表した。
ふれあい教室	・ 2022 年度：借家で運営していたふれあい教室を図書館に移転した。 ・ 2024 年度：図書館の研修室を改修して、ふれあい教室として使えるスペースを広げた。
東地区	・ 2023 年度：向田小と東小の統合に向け、東地区学校再編推進協議会を 3 回開催した。 ・ 2024 年度：向田小と東小の統合に向け、東地区学校再編推進協議会を 3 回開催した。
富岡地区	・ 2023 年度：富二小学区の保護者と、個別の意見交換会を実施した。 ・ 2024 年度：富二小学区の保護者、地域住民向け説明会を計 16 回実施した。 ・ 2024 年度：富岡第二小学校と富岡第一小学校の統合を 2027 年 4 月に実施することを公表した。 ・ 2024 年度：富二小と富一小の統合に向け、富岡地区学校再編推進協議会を 1 回開催した。
給食センター	・ 2022 年度：官民連携による整備手法について検討した。 ・ 2023 年度：給食センターの官民連携を検討するため、サウンディング型市場調査を実施した。 ・ 2024 年度：2025 年３月に「学校給食施設整備基本構想」を策定し公表、小中学校全校においてセンター化し、建設候補地は東中学校の跡地とする方針とした。

３． 今後の方針

- 裾野市学校教育施設再編基本計画に基づき、再編を実施する。
- 東中学校の旧向田小学校への移転に向けた取り組みを進める。
- 富二小と富一小の再編に向けた取り組みを進める。
- 新学校給食センター民間活力導入可能性調査を実施する。
- 基本構想に基づき、「学校給食施設整備基本計画」を策定する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　類	建築　⑧供給処理施設
関係課名	生活環境課

（対象施設）

美化センター（生活環境課）、最終処分場（生活環境課）、中島苑〔し尿処理施設〕（生活環境課）、裾野長泉斎苑〔新斎場〕（生活環境課）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
	美化センター	大畑215-2	生活環境課	1,778.92	1,778.92	1988	33	西		
	最終処分場	須山2800	生活環境課	1,068.50	1,068.50	1987	33	須山	全部借地	
	中島苑〔し尿処理施設〕	深良963	生活環境課	2,086.69	2,086.69	1989	31	深良		
	~~斎場（旧）~~	~~今里343-1~~	~~生活環境課~~	~~553.87~~	~~0.00~~					~~2021解体~~
	裾野長泉斎苑（新斎場）	今里343-1	生活環境課	0.00	1,594.00	2021	0	富岡		2021建替
⑧供給処理施設合計				5,487.98	6,528.11 119.0%					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 美化センターは、本市単独整備だけではなく、近隣市町の更新時期に合わせた広域化や、近隣自治体への一時的な処理委託等も視野に入れ、近隣自治体との連携・協議を行い、施設の整備費用や維持管理費用の縮減を検討する。併せて、現行施設については最小限の費用で延命措置を実施する。
- 最終処分場は、次回の契約期間満了（2025 年 12 月 31 日）までに今後の方針を定める。
- 裾野長泉斎苑〔新斎場〕は、長期修繕計画を策定し、計画的に維持補修工事を実施する。

２．　取組実績

施設	取組実績
美化センター	・ 2021 年度：美化センターの更新については、「静岡県一般廃棄物広域化マスタープラン」で示された広域化グループ（裾野市、三島市、長泉町、函南町、熱海市）による勉強会を、県に主体となってもらい実施した。また、既存施設の延命化については、延命方法について、施設設置業者や県と話合いを行った。 ・ 2022 年度：美化センターは、各省庁の補助金の研究、施設内容や規模等について事業者から情報収集、庁内関係部署との調整等を実施した。整備手法については、民間活用による単独整備を検討することとした。 ・ 2023 年度：民間施設を活用した一般廃棄物処理体制の構築に係る

	サウンディング調査を実施し、事業の実現性や課題の整理を行った。一方、「静岡県一般廃棄物広域化マスタープラン」で区割りされた市町による連絡会等にも出席し、構成市町による広域化の可能性についても協議した。 ・ 2024 年度：民間施設を活用した一般廃棄物処理について、昨年度よりも条件をしぼった形で、2 回目のサウンディング調査を実施し、事業の実現性や課題の整理を行った。一方、ごみ処理の広域化を検討している枠組みの中で、一般廃棄物処理施設実現可能性調査を行い、広域化・集約化のメリットや課題を整理した。
最終処分場	・ 2024 年度：適切な維持管理と浸出水の処理によって第二期処分場の延命化を図るとともに、将来的な施設の廃止を見据えて土地の買い取りについて土地所有者と協議した。
裾野長泉斎苑	・ 2024 年度：適切な維持管理を行った。修繕計画に基づき、火葬炉設備のうちの炉内台車の修繕を行った。

３． 今後の方針等

- 民間施設を活用した一般廃棄物処理の実現性を高めるためにも、廃棄物処理施設の建設候補地を公募する。そこで応募のあった民有地や、市で抽出する公有地などを幅広い角度から評価して順位付けを行い、建設候補地を選定する。
- ごみ処理の広域化の検討については、2025～2026 年度にかけて広域一般廃棄物処理施設の建設候補地の選定作業を進め、建設候補地の検討結果を踏まえて、広域化に参加するか否かを判断する。
- 現在の美化センターについては、新施設稼働時期に合わせた効率的な維持補修工事を実施する。
- 最終処分場については、現在借地となっている処分場用地すべてについて土地購入の協議を進め、2025 年度中に借地解消を目指す。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　　類	建築　⑨公営住宅
関係課名	都市計画課

（対象施設）

新稲荷団地（まちづくり課）、上原団地（まちづくり課）、舞台団地（まちづくり課）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
	新稲荷団地	稲荷116-1	まちづくり課	899.78	899.78	1996	24	東	全部借地	
	上原団地	深良1665	まちづくり課	1,824.00	1,824.00	1972	48	深良	全部借地	
	舞台団地	深良220	まちづくり課	2,300.00	2,300.00	1969	51	深良	一部借地	
	~~柳端団地~~	~~石脇613~~	~~まちづくり課~~	~~510.00~~	~~0.00~~					~~2017解体~~
⑨公営住宅合計				5,533.78	5,023.78					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 新稲荷団地は、今後 46 年間の耐用寿命があることから「公営住宅等長寿命化計画」に基づき計画的な長寿命化修繕を行うとともに、借地の解消を検討する。
- 舞台団地と上原団地の一部は、非現地建替えの方針であるため、将来の解体・借地返還を見据え、段階的に退去後の入居制限を開始する。
- 併せて、「借上型公営住宅制度」（民間賃貸住宅を公営住宅として一定期間借上げる。建設費等の多額の初期投資を必要としない効率的な公営住宅の供給が可能）や「住宅確保要配慮者専用住宅制度」（住宅セーフティネット法に基づく民間賃貸住宅への家賃補助）など民営化による「ソフト対応」も検討する。

２．　取組実績

施設	取組実績
全般	・ 2021 年度：住生活基本計画・公営住宅等長寿命化計画の改訂を行い、計画内で公営住宅の需要の再算定を行った
舞台団地・上原団地	・ 2021 年度：市営舞台団地の一部と上原団地は、退去後の入居制限を開始した。また、入居制限に伴う地権者への説明会、居住者の減少に伴う上原団地の浄化槽清掃費等の住民負担のあり方について検討した。 ・ 2023 年度：居住者減少に伴う上原団地住民の金銭的負担を減少するため、「裾野市営住宅に設置された浄化槽の維持管理に関する共益費の取扱要綱」を制定した。 ・ 2024 年度：市営上原団地土地賃貸借全面変更契約を締結した。併せて、土地所有者である 25 名から、契約満了後の土地利用について要望書が提出された。

新稲荷団地	・ 2024 年度：公営住宅等長寿命化計画に基づき、３年に一度の住民による建物点検を実施し、一斉修繕工事を実施した。

３． 今後の方針

- コスト比較に基づく供給方針について検討する。
- 公営住宅の需要は、管理戸数的には充足するが、供給戸数は不足する可能性があるため、現在の管理戸数を維持しつつ、整備計画について検討し、適切に供給する。
- 上原団地、舞台団地については、裾野市公営住宅等長寿命化計画に記載の内容で、借地の土地所有者から理解が得難い部分があることから、建替事業等の方針について再検討する。再検討の際は、長期的なコスト比較を実施し、借地契約期間等まで見込んだ具体的な供給方針を定めるよう努める。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　類	建築　⑩公園
関係課名	みどりと公園課、産業観光スポーツ課

（対象施設）

公園 11（産業振興課、まちづくり課）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
公園	十里木高原	須山2311-319の一部	産業振興課	25.41	25.41	1991	29	須山	全部借地	無償貸与
	須山浅間神社駐車場	須山484-1外	産業振興課	49.68	49.68	2014	6	須山		
	偕楽園	茶畑1079外	産業振興課	10.78	10.78	1999	21	東	一部借地	
	景ヶ島渓谷	葛山2-7外	産業振興課	14.80	14.80	2017	3	富岡	一部借地	
	小柄沢緑地	佐野804-3外	まちづくり課	19.40	19.40	1993	28	西		
	千福が丘中央公園	千福が丘3-1-3外	まちづくり課	17.39	17.39	1993	28	富岡		
	せせらぎ児童公園	石脇568外	まちづくり課	9.95	9.95	1993	28	西		
	今里児童公園	今里156-5外	まちづくり課	11.04	11.04	1997	24	富岡		
	呼子公園	呼子1-1-28外	まちづくり課	12.10	12.10	1997	24	富岡		
	葛山上城公園	葛山196-1外	まちづくり課	8.00	8.00	2011	10	富岡		
	中央公園	千福7-1外	産業振興課	80.08	80.08	1973	47	富岡	一部借地	
⑪公園合計				258.63	258.63 （△0.0%）					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 公衆トイレは、公益財団法人静岡県市町村振興協会による「市町村振興事業（公共施設ユニバーサルデザイン化及び省エネルギー・新エネルギー機器導入助成事業）」の補助金（補助率 10/10）を活用し、補助金の範囲内で段階的に LED 化（公園内水銀灯の LED 化を含む）を進める。ただし、この補助金は、公衆トイレ以外の公共施設や地区防犯灯の LED 化等にも活用されるものであるため、配分された範囲で段階的に実施する。
- 借地である公園駐車場は、利用状況（曜日別・時間帯別等）を分析して必要性や必要台数を検討する。

２．　取組実績

施設	取組実績
公園	・ 2021 年度：市町村振興事業（公共施設ユニバーサルデザイン化及び省エネルギー・新エネルギー機器導入助成事業）の補助金を活用し、中央公園の身体障がい者用トイレを多目的トイレに改修した。 ・ 2022 年度：公園内水銀灯の LED 化を１基実施した。 ・ 2023 年度：千福が丘中央公園のトイレ内の照明と、水銀灯２基を LED 化とした。 ・ 2024 年度：小柄沢緑地と千福が丘中央公園のトイレ 5 箇所について手すりの設置と洋式化を実施した。

	・ ふじのくにフロンティア推進エリア形成事業費補助金などを活用し駅西公園（新設）を整備し、トイレを新設した。延べ床面積 6.98 ㎡。

３． 今後の方針

- 補助金の範囲内で段階的にユニバーサルデザイン化、借地である公園駐車場の解消を検討する。
- 市町村振興事業（公共施設ユニバーサルデザイン化及び省エネルギー・新エネルギー機器導入助成事業）により、公園施設などのトイレの洋式化を図る。
- 借地である公園駐車場の利用状況を分析して必要性や必要台数を検討する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　類	建築　⑪その他
関係課名	公共施設経営課、生活環境課、危機管理課、みどりと公園課、駅周辺整備課

（対象施設）

駿東地区教育会館（行政課）、市営墓地（生活環境課）、裾野駅東側駐輪場（危機管理課）、裾野駅西口公衆トイレ・裾野駅東口公衆トイレ（まちづくり課）、裾野駅西土地区画整理事業仮設住宅（区画整理課）

	施設名	所在地	所管課	床面積（2016）計画策定時	床面積（2020）現状値	代表建築年	経過年	地区	借地	備考
	駿東地区教育会館	大畑133-2	行政課	561.90	561.90	1971	49	西		
	市営墓地	深良4066	生活環境課	49.06	49.06	2014	6	深良		
	裾野駅東口駐輪場	平松243-2	危機管理課	71.30	71.30	1975	46	東	全部借地	
	裾野駅西口公衆トイレ	平松390	まちづくり課	24.00	17.61	2016	4	東		
	裾野駅東口公衆トイレ	平松375	まちづくり課	8.00	8.00	2000	20	東		
	裾野駅西土地区画整理事業　仮設住宅	佐野1533-1	区画整理課	632.77	632.77	2007	13	西		
	⑩その他合計			1,347.03	1,340.64 （△0.5%）					

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 駿東地区教育会館は、今後の在り方について検討する。
- 市営墓地は、受益者負担の考え方により、墓地使用者からの管理料で維持管理を行う。
- 裾野駅西土地区画整理事業仮設住宅は、事業の進捗をみながら最低限の維持修繕を行い、換地処分後、速やかに解体する。

２．　取組実績

施設	取組実績
駿東地区教育会館	・ 2021 年度：市街化調整区域に立地していることから、都市計画法上の建築規制について確認した。 ・ 2022 年度：（一社）駿東地区教育協会へ今後の利用意向についてヒアリングを行うとともに、賃貸借期間の満了（2037 年度迄）を踏まえ、2027 年度までを目途に継続の有無の回答を依頼した。 ・ 2024 年度：（一社）駿東地区教育協会より、継続利用に向けた相談があり協議を進めた。
市営墓地	・ 2021～2024 年度：適切な維持管理を行った。
裾野駅西土地区画整理事業仮設住	・ 2021～2023 年度：適切な維持管理を行った。 ・ 2024 年度：入居者からの申し出により、施設や設備の維持修繕を行った。

宅	

３．　今後の方針

・ 駿東教育会館の民間譲渡について、費用や土地使用条件等を整理して意思決定のための資として提示する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　類	インフラ資産（道路）
関係課名	建設課

（対象施設）

路線数 1,938、実延長 657,568.8m、面積 3,058,399 ㎡（2021 年４月１日現在）

市道の種類別保有量（2021 年４月１日現在）

施設類型	種類	保有量
道路	１級市道	路線数：25、実延長：49,903.2m、面積：452,269 ㎡
	２級市道	路線数：42、実延長：41,951.4m、面積：282,813 ㎡
	その他市道	路線数：1,871、実延長：565,714.2m、面積：2,323,317 ㎡
	計	路線数：1,938、実延長：657,568.8m、面積：3,058,399 ㎡

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

・ 道路破損箇所の修繕の実施及び交通量の多い路線の舗装補修を実施していく。

２．　取組実績

年度	取組実績
2021	・ 市民通報及び地区要望に伴い道路修繕を実施した。 ・ 道路パトロールや委託契約により道路の舗装の穴埋めや除草・清掃を実施した。 ・ 市道 1-4 号線、市道 1-13 号線、市道 1-15 号線、市道 4053 号線等の交通量の多い路線の舗装補修を実施した。
2022	・ 市民通報及び地区要望に伴い道路修繕を実施した。 ・ 道路パトロールや委託契約により道路の舗装の穴埋めを実施した。 ・ 市道 1-4 号線、市道 1-13 号線、市道 1-15 号線、市道 4053 号線等の交通量の多い路線の舗装補修を実施した。
2023	・ 市民通報及び地区要望に伴い道路修繕を実施した。 ・ 道路パトロールや委託契約により道路の舗装の穴埋めを実施した。 ・ 市道 1-4 号線、市道 1-13 号線、市道 4053 号線、市道 2-34 号線等の交通量の多い路線の舗装補修を実施した。
2024	・ 市民通報及び地区要望に伴い道路修繕を実施した。 ・ 道路パトロールや委託契約により道路の舗装の穴埋めを実施した。 ・ 市道 1-4 号線、市道 1-13 号線、市道 4053 号線、市道 2-41 号線等の交通量の多い路線の舗装補修を実施した。

３．　今後の方針

- 引続き職員道路パトロールや市民通報等に基づき舗装補修を実施し、適切な通行環境を確保するように努める。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　類	インフラ資産（橋梁）
関係課名	建設課

（対象施設）

橋梁 296 橋、整備面積 27,915 ㎡（2021 年４月１日現在）

橋梁の保有量（2021 年４月１日現在）

施設類型	種類	保有量
橋梁	PC 橋	面積：13,286 ㎡　（78 橋）
	RC 橋	面積：　5,642 ㎡（175 橋）
	鋼橋	面積：　8,886 ㎡　（37 橋）
	石橋	面積：　　56 ㎡　　（5 橋）
	その他	面積：　　45 ㎡　　（1 橋）
	計	面積：27,915 ㎡（296 橋）

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

・ 5 年に 1 回の定期点検の結果により、補修の優先順位を検討し、橋梁個別施設計画を改定により計画的な補修を実施していく。

２．　取組実績

年度	取組実績
2021	・ 御殿場市と協議を行い市境の橋（新西川橋）の補修を実施した。 ・ 千福地先の寿橋外 4 橋の補修を実施した。
2022	・ 長泉町境の新愛鷹橋の補修を実施した。 ・ 深良地先の大比羅橋他 10 橋の補修を実施した。
2023	・ 2024 年度に予定している東名瀬戸山Ⅱ橋の補修に向けて、工事用道路を築造した。 ・ 田場沢地先の新川橋他 5 橋の補修を実施した。
2024	・ 東名瀬戸山Ⅱ橋の補修を実施した。 ・ 金沢地先の 3011 号橋の補修を行った。 ・ 橋梁長寿命化修繕計画を改定した。

３．　今後の方針

- 5 年に 1 度の法定点検を実施し、橋梁の状況の把握に努め、適切な管理を行う。
- 点検の判定に基づき優先順位を付けて、必要な補修等を行う。
- 長寿命化修繕化計画についても、更新が必要であれば、随時対応する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　類	インフラ資産（上水道）
関係課名	上下水道経営課・上下水道工務課

（対象施設）

総延長約 336ｋｍ、水源（井戸）18 個所、配水池 21 個所、減圧・調圧漕 9 個所、減圧弁 14 個所、緊急遮断弁 18 個所

上水道の保有量（2021 年４月１日現在）

施設類型	種類	保有量
上水道	総延長	約 336km
	水源（井戸）	18 箇所
	配水池	21 箇所
	減圧・調圧漕	９箇所
	減圧弁	14 箇所
	緊急遮断弁	18 箇所

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 「裾野市新水道ビジョン」に基づき、計画的な修繕を行う。ビジョンは随時見直しを図る。
- 敷設替え時の管口径サイズの変更などによるダウンサイジングを図る。

２．　取組実績

年度	取組実績
2021	・ 裾野市新水道ビジョン等の計画に基づき施設更新を行った。 ・ 裾野市水道事業基本計画を策定し、全体計画の見直しを行った。
2022	・ 裾野市新水道ビジョン等の計画に基づき施設更新を行った。 ・ 前年度策定の裾野市水道事業基本計画に基づき、施設整備の見直しを図った。 ・ 上下水道事業審議会を開催し、事業経営について審議した
2023	・ 裾野市水道事業基本計画等の計画に基づき施設更新を行った。 ・ 上下水道事業審議会を開催し、事業経営について審議した。
2024	・ 裾野市水道事業基本計画等の計画に基づき施設等の更新を行った。 ・ 上下水道事業審議会を 7 回開催し、事業経営等について審議した。 ・ 上下水道耐震化計画を策定した。 ・ 水道事業経営戦略（2025 年 3 月改定）を策定した。

３．　今後の方針

- 市民にとって安全・安心な水道事業実施のため、引き続き計画に基づく施設更新等を行う。なお、必要に応じて計画の修正を行う。
- 上下水道事業審議会にて事業経営等について審議する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第２版）施設類型別方進捗管理シート【2024 年度実績】

分　類	インフラ資産（下水道）
関係課名	上下水道経営課・上下水道工務課

（対象施設）

管径延長　約 108km、マンホールポンプ 37 箇所（2021 年４月１日現在）

下水道の保有量（2021 年４月１日現在）

施設類型	種類	保有量
下水道	管径延長	約 108km
	マンホールポンプ	37 箇所

１．　方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

- 地方公営企業法適用の企業会計であるが、一般会計から繰入金を支出している。一般会計操出金を抑制し、かつ安定した事業運営を行うために、事業の計画的な執行及び維持管理コストの削減を図ります。また、毎年度上下水道事業審議会を開催し、事業の経営状況を確認・審議すると共に、受益者負担の原則に基づき、適正な下水道使用料を概ね５年ごとに審議し、使用料改定を検討します。
- 2016 年度に策定した裾野市汚水処理施設整備構想（下水道アクションプラン）【計画期間：2017～2026 年度】に基づき、事業計画区域の未整備区域の内、市街化区域（99.2ha）について整備を進める。
- マンホールポンプ設備は、ストックマネジメント計画に基づき改築事業を行う。管路については、総延長がおよそ 100 kmあるため、計画的に調査を実施し計画を更新して

２．　取組実績

年度	取組実績
2021	・ 下水道アクションプランやストックマネジメント計画に基づき整備した。 ・ 使用料改定により、経費回収率の改善を図った。
2022	・ 下水道アクションプランやストックマネジメント計画に基づき整備を行った。 ・ 裾野市汚水処理施設整備構想（下水道ｱｸｼｮﾝﾌﾟﾗﾝ）の見直しを実施した。 ・ 上下水道事業審議会を開催し、事業経営について審議した。
2023	・ 下水道アクションプランやストックマネジメント計画に基づき整備を行った。 ・ 公共下水道事業全体計画区域見直し検討業務を 2023、2024 年度の 2 カ

	年で行っている。 ・ 上下水道事業審議会を開催し、事業経営について審議した。 ・ 事業評価監視委員会を開催し、事業の効果について評価を行った。
2024	・ 下水道アクションプランやストックマネジメント計画に基づき整備を行った。 ・ 上下水道事業審議会を 7 回開催し、事業経営等について審議した。 ・ 上下水道耐震化計画を策定した。 ・ 公共下水道事業全体計画区域見直し（2025 年 3 月改定）を行い、これまでの 794.36ha から 481.55ha へ大幅に縮小させた。

３． 今後の方針

・ 市民にとって安全・安心な下水道事業実施のため、引き続き計画に基づく施設更新等整備を行う。なお、必要に応じて計画の修正を行う。
・ 上下水道事業審議会にて事業経営等について審議する。